

業務BPOプリントサービス

～ロール紙プリンタのご紹介～

弊社では、東北のIT企業で初となるロール紙プリンタを2022年1月より稼働しました。ロール紙プリンタご活用の特長についてご紹介いたします。



特長① 印刷業務の効率化

ご紹介
ポイント

法改正等の急な変更が必要となった場合にも即時対応します！

	1週目	2週目	3週目	4週目	5週目
従来	用紙校正		プレ印刷・加工(用紙業者)		システム印刷
ロール紙	用紙校正		プレ印刷・加工 システム印刷	約2週間短縮！	

従来、専用紙は用紙業者よりプレ印刷やマシンやパンチ孔加工したものを調達し、システム出力された個別情報を印刷しています。ロール紙プリンタでは、白紙ロールのみ調達することで、プレ印刷、加工、個別情報の印刷まで一括で対応することが可能となります。それによって、印刷業務における用紙業者の作成期間が不要となり、業務期間が約2週間短縮でき、直前までの内容変更にも対応します。

特長② 印刷業務の生産性・品質の向上

ご紹介
ポイント

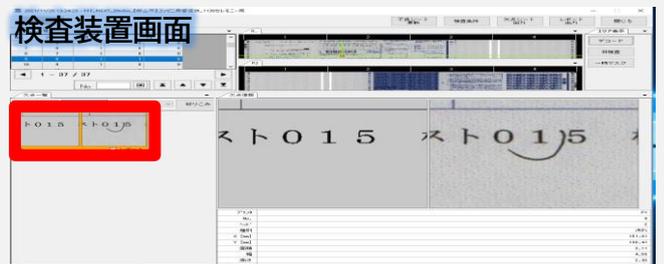
選挙入場券や給付金等の短期間対応を要する帳票は効果大！

・生産性

連続帳票プリンタからロール紙プリンタへ切り替えることにより、個別情報の印刷スピード比較で約4.3倍の印刷が可能となります。また、プレ印刷を同時に行い、全件機械検査を実施しているため、それ以上の生産効率アップを実現しています。

・品質

従来、専用紙印刷の連続帳票プリンタでは、人による目視確認を実施していますが、効率に課題がありました。ロール紙プリンタでは、品質検査が全件機械による照合となるため、より高品質で効率的な印刷を実現しています。



特長③ 印刷物の在庫レス・廃棄コストの削減

ご紹介 ポイント

用紙管理の見直しによる業務最適化によってSDGsにも貢献！

専用紙は、万が一の不足に対応するため、ある一定程度の見込み発注を行います。一方で棚卸時には、残枚数の確認を行ったり、利用期限を迎える専用紙を廃棄したり等、在庫管理が必要となってきます。また、用紙保管スペースを確保しなければなりません。

そこで、ロール紙プリンタでは、白紙ロールの在庫を弊社用紙保管庫に保管し、プレ印刷から一括で行うため、お客様における在庫の管理は、窓口用等の最小限となり、廃棄コストも大幅に削減できます。



■ プリントサービスのご紹介

厳重にセキュリティコントロールされた高規格なデータセンター内で、帳票設計・印刷・加工・配送までの業務をワンストップでご提供します。

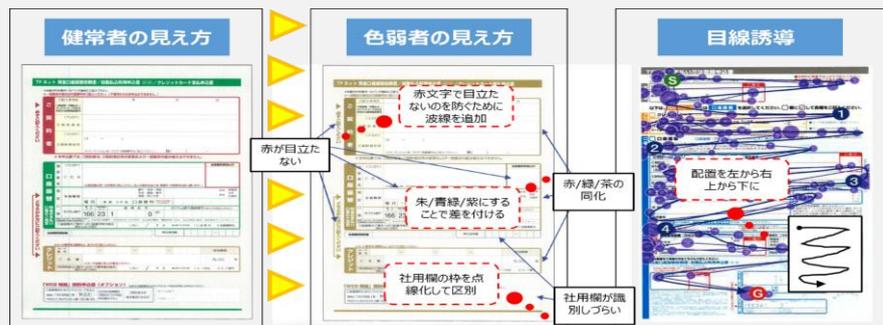
少量・多品種から大量・集中出力まで、規模を問わず幅広く対応します。

プリントサービス基本メニュー



- 折り機はエア式給紙機器を採用しており、ローラー式給紙機器に比べて、折り汚れや印字の擦れが少なく、高品質な成果物をご提供できます。
- 封入封緘では、複数の同封物や異なる2種類の帳票をバーコードで照合し、丁合する処理や不要な納付書の自動引抜きにも対応しています。

ユニバーサルデザイン帳票への取組み



- フォントでは老眼や白内障によるピンボケがあってもわかりやすい工夫がされている書体を使用し、高齢者の方にも「伝わるデザイン」での発行をご提案しております。
- デザインでは、色弱者が色の相違を判別できる配色や目線の誘導分析によるデザインの最適化をご提案しております。

【お問い合わせ先】

株式会社 エフコム 営業本部公共営業部

担当 室井 佑太

TEL 024-522-2002

mail y-muroi@f-com.co.jp